

文化情報

演劇

劇団民藝「聴衆0(ゼロ)の講演会」

初代国立国会図書館副館長として図書館法成立に尽力した中井正一の人生を描いた劇作。作・脚本は嶽本あゆ美。

美学者の中井は戦争が終わり、広島・尾道市の小さな図書館長となった。そこで彼はひとり、平和で民主的な社会実現のための文化講演会を始める。テーマは「一人一人が自分の目で見、自分の頭で考え行動する主体性の確立」。しかし、その言葉は難解で、熱演すればするほど初め20人ほどいた聴衆は減り、ついにはいつも聴きにきていた老いた母だけになってしまった。

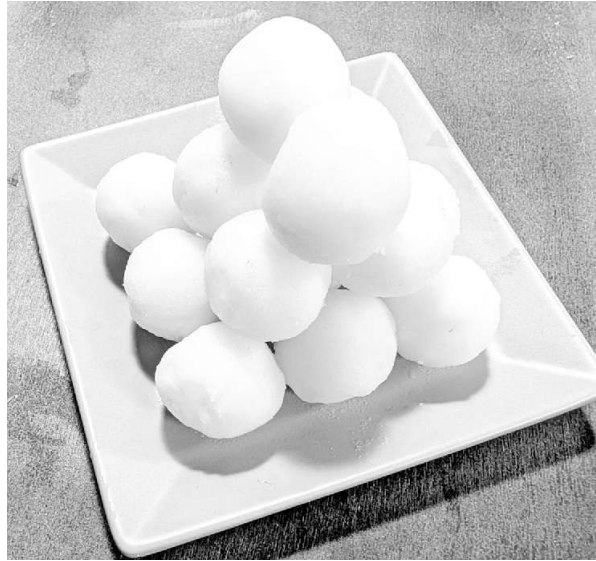
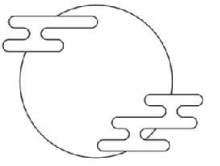
しかし、母の助言と妻の献身的な支えによって、しだいに聴衆が戻って来る。戦後の生き方に悩んでいた山代巴も講演に感銘を受け、中井の文化運動に加わる。文化と民主主義を問う、今につながる物語だ。

◆9月27日(土)~10月6日(月)東京・紀伊國屋サザンシアター-TAKASHI MAYA/一般7000円他/問合せ「劇団民藝」044(987)7711



稽古のようす。母・千代(櫻山文枝)と中井(神敏将)

つくってみよう お月見だんご



直径2.5センチくらいのだんご15個を積む

作り方 ①ボウルにだんご粉を入れて、少しずつ水を加えてませ、耳たぶくらいの固さになるまでしっかりとこねて、ひとまとまりに

材料 だんご粉 100g 水 70ml(お好み)

今年の「中秋の名月」は10月6日。お月見だんごを作ってみませんか。 基本の「だんご」 する。15等分にして丸める。 ②鍋に湯をわかし、②をゆでる。浮き上がってきたから3分ほどゆでたら、穴あきお玉などをすくって冷水にとり、水け



すくいとる



あんを包む

あん入りだんご あんの材料 つぶあん、こしあんなど 60~75g

作り方 ①小鍋にたれの材料をすべてませあわせ、弱火にかけ、透明感とろろみが出るまでませる。

たれの材料 砂糖 大さじ3 しょうゆ 大さじ1 水 大さじ4 片栗粉 小さじ2

③冷めたら、器に1段目は3x3の9個、2段目は2x2の4個、3段目は2個のせるように盛る。 みたらしたれ



たれをかけて

②冷ましてだんごにかけ

どの粉でつくる?

「だんご粉」「白玉粉」「上新粉」 だんごを作る粉は数種類ある。なかでもコシがあり成形しやすいのが「だんご粉」。原料はうるち米ともち米で、水を加えて手軽に成形できる。だんご粉で作るだんごはコシの強い食感で、串だんごなどに向いている。

「白玉粉」の原料はもち米で、だんご粉と比べると粉の粒子が細かい。白玉粉で作っただんごはなめらかな舌触りとモチモチした食感で、冷やしても固くなりにくい。白玉だんごや大福に合う。

「上新粉」の原料はうるち米で、水だけでは粘りが出にくいいためお湯で練ってから成形する。しっかりした歯ごたえで柏餅やういろうに向いている。ただし、冷めると固くなりやすい。

お月見と 月見だんごの話

月見はいつから?

日本の月見について、文献が残っているのは平安時代。貴族が歌や音楽とともに酒を飲み、池などの水面に酒の月に月を映して楽しむものでした。室町時代には芋や豆、栗などの収穫物を供えて月を拝む風習になり、だんごを供えるようになったのは江戸時代後期、ススキを稲穂に見立てて飾ったそうです。

地域の違い

丸いだんごを15個積むのは関東地方が多く、関西な



こしあんをのせる



フチャギ



へそもち

どではサトイモに見立てたしずく型のだんご(左上)です。静岡県西部地域(中央)がへこんだ平たいだんごにあんこをのせた「へそもち」、中国・四国地方は串だんごを重ねるところも。沖縄県には小判型や俵型のもちに塩ゆでした小豆をまぶした「フチャギ(吹上餅)」があります。材料もサツマイモやカボチャをつぶして丸めたり、いろいろで作ったりと、地域でも違いがあります。

戦後・被爆80年

要求いっぱい、会員大募集!



平和、ジェンダー平等、女性の願いで行動する 国連NGO あなたも一緒に

新日本婦人の会は、1962年10月19日、平塚らいてうやいわさきちひろなど32人のよびかけで創立され63年を迎えます。困ったとき、一人で悩まず、解決の糸口を見つけるために地域や職場に「班」があります。

入会はHPからも受け付けています。HPは二次元コードからチェック☆



入会申込書 \*入会金 100円

□新日本婦人の会に \*月会費 900円 入会します (しんぶん代ふくむ)

お名前
おところ
お電話

ご記入いただいたら、お知り合いの会員かFAXで03-3814-9441まで